

峰のひかり

発行人

社会福祉法人 七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862

移転いたします

児童デイサービスセンター・れ・み

児童発達支援管理責任者 神成 晴

児童デイサービスセンター・れ・みは、令和7年7月1日より、障がい者総合支援センター拓心館に移転することになりました。

令和3年1月から、弘前市では初となる重心型放課後等デイサービスとして、大久保地区で運営して参りました。この度の移転の目的としては、【児童発達支援センターはあと】と一緒になることで、障がいを問わず子ども同士お互いに刺激を受けられる環境を提供できることと、スタッフも相互協力を図り、療育の充実の観点から手厚い支援体制の構築、スキルアップを行うことにあります。

また、拓心館がある熊嶋地区は、利用しているお子さん達が在籍している特別支援学校から近いので、移動時の負担軽減に繋がることで、

ともメリットです。

現在提供している送迎サービスや入浴等の様々な支援については継続して対応致します。

また、拓心館内では他にも複数の障害福祉サービスを展開しているので、たくさんの方との交流の場を提供することができ、成長過程において必要な経験を積むことができるよう支援させていただきます。

今後も関係者の皆様と連携を取りながら、

職員一同精進

取りながら、
お願い申し上げます。



相談室



静養室



居室



ホール



多目的室

外出支援



去る5月18日(日)、フォルトーナにて拓友会総会・家族との食事会が行われました。食事会では、ご家族と利用者さんが終始和やかに歓談されており、久方ぶりにご参加頂いたご家族との再会に嬉し涙を流される利用者さんもいました。

食事会の後は、イオンタウン樋の口店へ買い物に出かけました。アイスやドーナツ、本など各々が好きなものを自分で選択され、買い物を楽しんでいました。

選ぶことの嬉しさや楽しさを日頃から感じて頂けるよう、外出や買い物の機会を増やし、支援を行って参ります。

生活支援員 佐藤 歩

拓光園グループ

選ぶ楽しさ～買い物外出～

サンアップルホームグループ

花見外出

介護職員 瓜田 恰也

「久しぶりに来たな～」「桜綺麗に咲いているね。弘前の桜はやっぱり一番だ。」

4月21日に5人の利用者さんと一緒に弘前さくらまつりへ出かけました。昔の思い出話に花を咲かせたり、チョコバナナや嶽キミ天ぷら、

いがめんちといった屋台の食べ物を堪能しました。帰

園後も、「人がいっぱいだった」「美味しかったよ」「などたくさんお話ししてくれたことが印象的でした。



令和7年4月22日(火)、山郷館デイサービスセンター黒石(就労継続支援B型)では、日々の労をねぎらい青森市浪岡にある「道の駅なみおか アップルヒル」までドライブをしてきました。

全員でアップルヒルの山頂まで散歩した

あと、道の駅で買い物をし、利用者さんの中には、ソフトクリームを食べたりアイスコーヒーを飲んだことで良い気分転換になり、普段仕事する仲間と交流を深めることも出来たようです。

明日からの作業に備え、英気を養うことができまし



管理者 佐藤 光

山郷館デイサービスセンター黒石

モチベーションアップ！仲間たちと小旅行

花見外出

モチベーションアップ！仲間たちと小旅行

世間ではリタ
イア世代と言わ
れる年齢です
が、まだまだ現
役で居室や洗面
所の掃除など自



私は小学校2年生からバスケットボーラーを続けており、現在はナイターのチームに所属しています。チームには学生からママさんまで幅広い年齢層の方が在籍しています。

バスケットボールでは、メンバーとの連携が非常に重要です。そのため、普段の練習から一つひとつの連携プレーに意見を出し合う、良かったプレーを称賛し

利用者さん紹介

障害者支援施設 青葉寮

生活支援員 新谷 亮太

主的に取り組まれており、昔取った杵柄ではないですが、その腕を振るっています。



本人が作ったマスク

今日は「どんぶりの日」で、親子ともって、楽しんで勝つことを目標に応援して、勝つことが出来ればとても楽しく、嬉しいです。これからもチーム一丸となって、練習で磨いたプレーを試合で発揮して、勝つことを目標に励み、バスケットボールから学んだ信頼関係やチームプレーを日頃の業務に活かしていきます。

私は小学校2年生からバスケットボーラーを続けており、現在はナイターのチームに所属しています。チームには学生からママさんまで幅広い年齢層の方が在籍しています。

バスケットボールでは、メンバーとの連携が非常に重要です。そのため、普段の練習から一つひとつの連携プレーに意見を出し合う、良かったプレーを称賛し

シリーズ「かだる」

障害者支援施設 拓光園

生活支援員 相内 唯

合いで、密にコミュニケーションを図り、信頼関係を築くことを意識しています。

そして、練習で磨いたプレーを試合で発揮して、勝つことが出来ればとても楽しく、嬉しいです。これからもチーム一丸となつて、楽しんで勝つことを目標に励み、バスケット



おらほのメニュー



「どんぶり飯」で元気モリモリ!!

障がい者総合支援センター 拓心館

調理員 芳賀 勇亮

拓心館の給食では、毎週金曜日は「どんぶりの日」で、親子ともって、楽しんで

かずが一緒に食べられるので、利用者さんからも大変好評です。拓心館の利用者さんは若い方や

ボリュームもあり、ご飯とお

かずが一緒に食べられるので、利

用者さんからも大変好評です。

拓心館の利用者さんは若い方や

ボリュームもあり、ご飯とお

かずが一緒に食べられるので、利



障がい者総合支援センター 拓心館

調理員 芳賀 勇亮

100歳を祝う会

調理員 村上 聰

100歳を祝う会

